



私は折尾に引っ越して初めて「折尾まつり」に参加しました。

折尾に来て3年、「折尾まつり」が開催されていることは知っていましたが、どこでやっているのかまでは全然知りませんでした。今年はボランティアの依頼がきましたが用事があったので参加できないと思っていましたが早く用事がすんだので、前もって教えてもらった場所に行ってみました。実際に行ってみるとたくさんの方がいて、とても賑やかでした。

地域通貨オリオンのテントに行くと、生ビールを販売していました。

もともと私は参加することになっていませんでしたので、とりあえず、邪魔にならないように隅の方に座っていました。その時は、留学生の方と私の所属する「チョぼら（ちょっとボランティアの意）サークル」のメンバー数人が生ビールをコップについて販売をしていました。生ビールの注ぎ方には決まりみたいなものがあって、泡2に対してオレンジのビール部分が8の割合でした。難しそうだなと思いながら隅っこでみていましたら、夜8時位になって、留学生の方も帰り、テントに残った学生ボランティアは「チョぼら」のメンバーの2人だけになりました。

地域通貨オリオン委員会の方に「もう遅いから帰ってもいいよ」と言われましたが、ボランティアとして参加していましたので、最後まで私にできることはやろうと思い残りました。とりあえず、ボランティアの方はいなくなっても生ビールは注がなくていいだろうと思いながらお金の見張り番をやっていたら、急に多くの方が生ビールを買いに来られて人手が足りなくなりました。

生ビールのタンクは2つあって、1つは「チョぼら」のメンバーがいましたが、もう1つは誰もいなく、結局自分が注ぐことになりました。不器用な自分にできるかな？と思いながら、メンバーに教えてもらいながら2人で販売をしました。その後も、次々と生ビールは売れ完売しました。

2日目も途中参加で生ビールを注ぎました。生まれて初めてする生ビール注ぎは、不器用な自分にとって難しかったけど、1人のお客さんから「兄ちゃん、注ぐのがうまいね！」と言ってもらいました。慣れないながらも一生懸命やっていたら、誰かがそれに応えてくれるんだなぁと改めて思いました。2日目も最後まで頑張って売り続け完売しました。

今回、「チョぼらサークル」が貢献できるか不安でしたが、2日目の最後の方は、「チョぼらサークル」でやりきった感じでした。

私自身、2日とも生ビールが完売したことは本当に良かったと思いますが、それ以上にお客さんから褒められたことがとても嬉しかったです。

また、苦手だと思いながら最後までやりきったことが、これからの自分の成長につながると思いました。

接客は苦手でしたが、2日間でいろんなことが自分にとってプラスになりました。来年も、是非、参加したいと思います。(K.R.)

